

# 一般競争入札に関する質問・回答書

令和3年3月9日

入札参加希望者 殿

地方独立行政法人 宮城県立病院機構  
 理事長 荒井 陽一  
 (法人印省略)  
 担当：本部事務局企画経営課  
 電話：022-796-1044 FAX：022-796-1046  
 E-mail：honbu-keiei@miyagi-pho.jp

調達案件名：宮城県立がんセンター医療情報システム更新		
No	質問事項	回答
1	(仕様：3-1-1-12) 今回専用システムを導入することで文書管理業務の効率を図るという認識でよろしいでしょうか。	専用システムの導入を必須とはしていませんが、仕様書3-2-2-1-2および4-1-5に記載した機能を全て満たす文書管理機能の提案をお願いします。
2	(仕様：3-1-1-23) 現在接続しているMMW I N環境について、次期システムでも同接続環境を実現し、接続にかかる費用も本調達に含まれるという認識でよろしいでしょうか。	MMW I Nと連携するためのアップローダは、現在富士通社電子カルテシステム対応機種ですが、御社ご提案の電子カルテシステムとMMW I Nとの連携に別の機種が必要な場合、そのハードウェア、ソフトウェア等提案に係る費用も見積に含めて下さい。
3	(仕様：3-3-5-1) 本項要求は、HIS更新稼働日より1~2か月前に、部門システムである感染管理システムを稼働させる認識でしょうか。この場合、感染管理システムは、現電子カルテシステムとデータ連携が必要と考えてよろしいでしょうか。	今回調達する全ての新システムの本稼働は、2022年1月(入院1月1日、外来1月4日)の予定です。稼働前の2ヶ月は、仕様書2-3に記載した通り総合テスト期間であり、総合テスト、操作研修、リハーサル等を予定しています。特に、新規に登録する個人データ(医師別など)の事前登録や詳細な動作確認などを実施するため試験運用期間と表現しています。
4	(仕様：4-1-14-3、4-1-14-4) 仕様の中に「回診依頼」と記載がございますが、「介入依頼」のことでよろしかったでしょうか。	4-1-14-3. チーム医療支援(NST)、4-1-14-4. チーム医療支援(褥瘡管理)に記載されている「回診依頼」は「介入依頼」と同義として使用しています。
5	(仕様：4-10-8-25-3、4-10-8-26-4) 内容が相反しているよう記載されておりましたが、4-10-8-25-3の仕様を「正」とする解釈でよろしいでしょうか。	4-10-8-26-4を「請求書の発行番号は、発行を要しない場合(0円請求書)には付番しないこと。この場合、薬引換券番号がある場合でも付番せずに発行できること。」とします。
6	(仕様：5-18) 麻酔システム用端末の構成についてですが、仕様内容を読み取る限り、手術室5室用に専用端末(タッチパネル)を配置し、医師控室用の端末2式が、電子カルテ相乗りとなる認識でよろしいでしょうか。	麻酔管理システムを搭載する端末は、下記の通りとします。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・手術室端末(専用)5台、タッチパネル付</li> <li>・血液ガス用端末(専用)2台、タッチパネル付</li> <li>・ステータス用端末(専用)1台、55型モニタ付</li> <li>・麻酔科医控室端末(電加相乗り)2台</li> </ul>

No	質 問 事 項	回 答
7	(仕様：5-18) 麻酔システムと接続する麻酔器ですが、意見招請の際は、アコマ社の麻酔器がございましたが、こちらGE社の麻酔器に更新された認識でよろしかったでしょうか。	麻酔管理システムに接続する麻酔器は、6-1-11に記載した通りです。（意見招請時はGE×4、アコマ×1）
8	(データ移行) 電子カルテの記載情報やオーダ情報等のデータは、参照のみではなく、コピーなどして新しいカルテ記載に使用可能なデータとして移行するという解釈でよろしいでしょうか。	7-1-1-1の要件の通り、移行データは再利用できることが必須です。再利用とは、カルテ記載情報の場合は、移行した記載情報の全部または一部をコピーして今回の記載とすることができ、オーダの場合は、移行したオーダの全部または一部をコピーして今回のオーダとして発行できること、およびコピーした情報もカルテ情報検索の対象とできることを求めています。
9	(見積について) ご提案するシステムが現ベンダから変更になる場合、データ移行にかかる費用をシステムごとに明記する認識でよろしいでしょうか。	7-1-1-7の要件は、応札者は、現行ベンダが見積った該当データ抽出費用を入札金額に含めて応札することを求めています。
10	(見積について) 今回ご提案するシステムが、現ベンダから変更となる場合、現システムのデータ抽出に関する問い合わせを行う必要があると認識しております。現システムベンダの連絡先一覧をご教示いただけますでしょうか。	7-1-1-3、7-1-1-4に記載した通り、病院の指示のもと現行ベンダが対応するので、移行が必要な全てのシステムの窓口は、現行ベンダである下記を窓口に対応をお願いします。  会社名 富士通Japan株式会社 東北支社 ヘルスケアビジネス部 担当 平野圭浩 電話 022-263-4521 E-mail hirano.yoshi-00@fujitsu.com